



学校だより

平成 21 年度 1 月号
平成 21 年 12 月 22 日
京都市立桃陽総合支援学校

【京大分教室】 《 秋のつどい 》

11 月 19 日、日ごろの学習の成果を発表する「秋のつどい」を行いました。

小学部はペープサートで、「11 ぴきのねこ」の発表を、中学部は自分達でテーマを決めた調べ学習の発表をしました。

緊張しながらも、集まっていたいただいたお客さんの反応を楽しんでいるようでした。

また、今年は民族楽器の演奏者に様々な国の楽器を演奏していただきました。初めてみる楽器の不思議な音色に惹きつけられました。

実際に楽器を演奏してみることもでき、とても有意義な時間となりました。

入院生活に変化をもたせ、気分転換を図ったり、自己効力感を高める取組が子どもたちの「生きる力」につながります。

【訪問教育】 《 陶芸教室 》

11 月 20 日、集団活動に 2 人が参加しました。集団活動で顔を合わせるのは 2 回目ですが、まだ少し緊張気味に挨拶と朝の会をした後、作陶に挑戦しました。Y 君は、ひも作りに取り組みました。ひんやりとした手触りの粘土を蛇のように細長く伸ばし、輪を作り、積み重ねていきます。重ねるたびに、イメージが膨らんでいきます。丸い鉢にしようか、四角にしようか…。

次はペガサスの形です。円筒型に、顔が付き、羽が付き…、独創的な作品になりました。

R 君の作品は、タタラ作りのペン立てです。プレス機をまわしてタタラを作り、星の型抜きをし、貼り付けました。最後にビンに巻きつけて筒型に。一つ一つの作業に集中して取り組みました。2 人とも、終わりの会で感想を、「楽しかった」と。

集団活動に参加できなかった子どもたちも、それぞれの訪問の時間に作品を作りました。足で触って粘土の感触を楽しんだり、花や星の模様をつけたり、おばあちゃんにお湯飲みを作ってあげようか、それとも…と迷いながら。

世界でひとつだけの陶器。焼き上がりが楽しみです。



12 月 4 日（金） 実践研究報告会

みやこレインボー・スクール指定「実践研究報告会」を実施しました。

『いのち輝く病弱教育』におけるキャリア教育と生きる力の育成 「わかる・できる・いきる 学びを通して」のテーマのもと研究を重ねてきました。「ドキドキするし、見られるの嫌や」と言っていた生徒もいましたが、見学者を意識しながらも、集中力を途切れさすことなく授業を受けていました。普段と違う緊張感も良い刺激になったようです。近畿の病弱教育学校や、前籍校、総合支援学校からも参加をいただきました。

お忙しい中、ありがとうございました。

平成21年度

1月行事予定表

日	曜	本 校 (含む訪問教育・支援部)	桃陽病院	分教室 (国立・京大・医大・二赤)
1	金	元旦	年始外泊	
2	土		年始外泊	
3	日		年始外泊	
4	月			
5	火			
6	水	授業再開 (午前中授業)		授業再開 (午前中授業)
7	木			
8	金			
9	土		外泊日	
10	日		↓	
11	月	成人の日	↓	
12	火	フッ化物洗口	保護者面談	
13	水	子ども防犯教室 (4校時)		課外学習
14	木	夜間学習		
15	金			
16	土		外泊日	
17	日			
18	月	夜間学習		
19	火	フッ化物洗口		
20	水			課外学習
21	木	夜間学習	誕生会	
22	金	授業参観⑤限⑥限・懇談会		
23	土	教育美術展(京都市美術館)	外泊日	
24	日	↓	↓	
25	月	夜間学習		
26	火	フッ化物洗口		
27	水			課外学習
28	木	小さな巨匠展 (31日まで)		
29	金			
30	土			
31	日			
備 考	<2月の予定> (中学部1・2年) 生き方探究・チャレンジ体験 3日(水)～5日(金) (中学部3年) 京都私学入試 10日(水) 授業参観・懇談会 24日(水)			